

2026 年 10 月 1 日

陸上養殖魚クエタマの商品名を「駿河の白幻」に決定

～静岡県産のブランド魚として展開～

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武）はこのたび、清水陸上養殖場（清水区北矢部 1452）にて養殖を進めている※1「クエタマ※2」の商品名を「駿河の白幻（するがのはくげん、以下『本商品名』）」に決定しました。



本商品名の決定にあたっては、静岡ガスグループ全社員を対象とした社内公募を実施しました。応募案の中から、産地の特色や品質特性、希少性といった商品の価値を分かりやすく表現できる名称として、本商品名を採用しました。

「駿河の白幻」には、「駿河（静岡）」の地で育まれた、透き通るように美しい「白」い身と、まるで「幻」のように印象深く、別格の存在感をもつ魚、という意味を込めています。

今後は本商品名で、「静岡県産」のクエタマとして認知度向上とブランド確立を図ります。その第一歩として、株式会社遠鉄ストア様が 10 月 10 日（土）～10 月 12 日（月）に開催する「ごちそうフェア」にて販売を開始します。以降、静岡県内の飲食店や小売店、ホテルなどへ順次提供していく予定です。

静岡ガスグループは引き続き、陸上養殖による高品質で安全・安心な水産物の供給を通じて、地域に根差した新たな価値創出に取り組んでまいります。

※1 2025 年 7 月 1 日発信のプレスリリース「陸上養殖事業への参入について」

（URL：<https://www.shizuokagas.co.jp/news/documents/20250701.pdf>）

※2 ハタ科の高級魚であるクエと、ハタ科の最大種で成長の早いタマカイとのハイブリッド魚種。味の良さと成長性を兼ね備えており、静岡県内では流通の少ない魚である。

【商品名について】

1. 商品名

駿河の白幻（するがのはくげん）

2. 名称に込めた意味

「駿河（静岡）」の地で育まれた、透き通るように美しい「白」い身と、まるで「幻」のように印象深く、別格の存在感をもつ魚、という意味を込めています。クエとタマカイはいずれもハタ科の中で最高級の味（クエ）と最大級の魚（タマカイ）と知られる存在です。その優れた血統や力強さ、希少性、重厚感に加えて、一度味わえば忘れられない特別な価値を「幻」という一字で表現しました。また、陸上養殖による徹底した水質管理が生み出す「雑味のない極上の白身」という商品価値を「白」の文字でストレートに訴求しています。

3. 名称の狙い

■産地価値の訴求

「駿河」を冠することで、静岡生まれのブランド魚であることを明確にし、地域性、信頼感、独自性を打ち出します。

■高級感・特別感の演出

「白幻」という表現により、上質な白身、希少性、神秘性、プレミアム感を印象づけます。

■味・品質の特徴を簡潔に伝達

「白」により、見た目の美しさだけでなく、雑味のない澄んだ味わいを想起させ、「幻」により、印象深いおいしさや特別な価値を表現します。

【本件に関するお問い合わせ先】

・経営戦略本部 経営企画部 未来価値共創担当・杉澤

E-mail : szg_fish@shizuokagas.co.jp

・コーポレートサービス本部 総務部 広報担当・中島

TEL : 054-284-7986